

平成28年11月15日
日本生命保険相互会社

「第5回健康寿命をのばそう！アワード」<生活習慣病予防分野>
健康局長優良賞の受賞について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）は、厚生労働省スマート・ライフ・プロジェクトが主催する「第5回健康寿命をのばそう！アワード」<生活習慣病予防分野>において、健康局長優良賞を受賞しました。

当社では、これまで『女性が輝く社会のために』をコンセプトに、女性の健康・子育て応援・活躍推進に資する様々な取組を実施してまいりました。中でも、女性が罹患しやすい乳がんにおいては、平成20年度より「ピンクリボン運動*」に参画し、全国約5万名の営業職員によるツールを活用した情報提供や乳がんセミナーの案内等を通じて、乳がんの早期発見・治療の大切さをお伝えしています。

また、情報提供に加え、女性特有の症状・疾患といった体の悩みを、同性の専門家に気軽に電話でご相談いただける、女性のご契約者様向けサービス「Wellness-dial ^{ウエルネス} ^{ダイヤル} ^{エフ}（女性の体の悩み電話相談）」を平成26年度より提供しています。

加えて、当社では、従業員がイキイキと活躍し続けるため、健康経営を推進しています。乳がん検診車の手配や費用補助等の取組を通じて、平成27年度の従業員の乳がん検診受診率（40歳以上）は、60.2%まで増加しています。

今回の受賞は、全国約5万名の営業職員による乳がんの早期発見・治療の大切さをお伝えする啓発活動や、安心をお届けする当社のサービス、従業員に対する取組について、企業による社会貢献活動としてその健康意識啓発効果が高く評価されたものです。

今後も引き続き、女性が輝く社会のために、魅力的な商品・サービスの提供に努めてまいります。

また、当社は、「人生100年時代」を生きるお一人おひとりが、「安心して・自分らしく」過ごすことができる社会づくりをサポートするため、『^グ ^ラ ^ン ^{エイ} ^ジグランエイジプロジェクト』を展開しており、「健康寿命の延伸」に向けて、引き続き、スマート・ライフ・プロジェクトに積極的に参画してまいります。

*「乳がんで悲しむ人を一人でも減らしたい」という思いから、乳がん検診の早期受診を呼びかけるために、行政、市民団体、企業等が独自のピンクリボンマークを掲げ、様々な活動を行っています。

《健康寿命をのばそう！アワードの概要》（出典：スマート・ライフ・プロジェクトHP）

厚生労働省が推進する「スマート・ライフ・プロジェクト」が掲げるテーマ（適度な運動、適切な食生活、禁煙、健診・検診の受診率向上）を中心に、企業・団体・自治体等において、健康増進・生活習慣病予防への健康に資する優れた啓発・取組活動の奨励・普及を図ることを目的とした表彰制度です。

厚生労働省
スマート・ライフ・プロジェクト
寿
健康寿命を
のばそう！
AWARD



参考 『女性が輝く社会のために』 –これまでの取組について–

当社では、今回受賞した「ピンクリボン運動」に加え、これまでも『女性が輝く社会のために』様々な取組を行っています。

●女性の健康をサポートする取組

■保険によるサポート

「死亡保障」「重い病気や介護等の保障」「医療保障」「資産形成や老後の保障」の4つのカテゴリーに分けられる12種類の保険を自由に組み合わせることができる商品^{*1}「ニッセイみらいのカタチ」で、女性特有の健康リスクへの備えをサポートしています。

また、上記に加え、平成28年10月より、国内生命保険業界初^{*2}となる、出産時の給付と特定不妊治療の保障により出産をサポートする商品「ニッセイ出産サポート給付金付3大疾病保障保険“ChouChou!”」を発売しています。

*1 組み合わせには所定の制限があります。

*2 平成28年9月現在、当社調べ

■女性医療への取組

(公財)日本生命済生会が設立した日生病院は、子宮の良性腫瘍や子宮内膜症について全国上位の治療実績(退院患者数)を有するとともに、内視鏡手術の件数も全国屈指の水準である等、全国トップクラスの婦人科医療の提供を行っています。

また、日生病院の監修のもと、営業用携帯端末「REVO」に女性特有の病気に関する動画を掲載し、お客様お一人おひとりへの医療情報の提供を行っています。

●女性が活躍できる環境整備に向けた取組

■男性職員の育児休業100%取得の推進

男性が育児に関わることにより、仕事と育児を両立する女性の働き方への理解を通じ、女性の活躍を推進すべく、平成25年度より当社男性職員の育児休業取得100%を全社目標に掲げて取組み、3年連続で達成しています。



■NPO法人フローレンスへの寄付

病児保育件数業界最多の実績を誇る訪問型病児保育を中心に、小規模保育や障害児保育等、子育てに関する様々な問題解決に取組むNPO法人フローレンスへの支援を通じて、女性の仕事と子育ての両立を支援しています。

●当社の女性従業員の活躍に向けた取組

当社では、多様なお客様ニーズに応え、社会に新しい価値を提供していくために、多様性を活かすダイバーシティ推進を経営戦略の一つとして位置付けています。とりわけ、従業員の約9割が女性である当社では、女性活躍推進をその中核に据えて、様々な取組を行っています。平成20年度に設置した専門組織「輝き推進室」を中心に、ライフイベントとの両立を支える環境の整備をはじめ、中長期の視点で女性の管理職への登用を含めたキャリア形成支援、ともに働く男性ならびに管理職の意識改革に取り組んでいます。

以上